

次期環境基本計画における指標の検討状況について

参考2

次期計画の今後の施策	現計画 指標名	目標の達成見込	方向性	次期計画 指標検討状況
1 気候変動対策の推進	県全体の温室効果ガスの排出量	達成見込み	変更	温室効果ガスの排出量削減率 県民により分かりやすい数値にするため。
	次世代自動車の普及割合	達成困難 平均使用年数の伸びによる従来車からの転換低迷及び従来車との価格差が縮小しなかったため。	変更	新車（乗用車）販売台数における電動車の割合 普及割合よりも施策の効果がわかりやすいため。また、運輸部門のCO2削減は、従来車から電動車への更新が最優先であるため。
	エコドライブアドバイザーの認定者数	達成済	統合	
2 資源の有効利用の推進	県や市町村が行う3R講座の受講者数	達成済	変更	一般廃棄物の再生利用率 資源の有効利用状況を確認するには再生利用率が適しているため。
			新規	食品ロス量 県民や事業者の食品ロス削減の取組による成果を示す数値であるため。
3 廃棄物の適正処理の推進	一般廃棄物の1人1日当たりの最終処分量	達成済	継続	一般廃棄物の1人1日当たりの最終処分量
	産業廃棄物の最終処分量	達成済	継続	産業廃棄物の最終処分量 廃棄物の適正処理の取組成果として最終処分量が適切であり、下位計画である第9次廃棄物処理基本計画との指標の整合を図るため。
	電子マニフェストの普及率	達成見込み	統合	
	高濃度PCB廃棄物の処分率	達成見込み	統合	
4 みどりの保全と創出	身近な緑の創出面積	達成見込み	継続	身近な緑の創出面積
	緑の保全面積	達成見込み	継続	緑の保全面積
	彩の国みどりのサポーターズクラブ入会団体数	達成済	変更	検討中
	森林の整備面積	達成困難 台風の影響で道路が寸断されてしまうなど、各種事業が予定通りに進まなかったため。	継続	森林の整備面積
	森林ボランティア活動に参加する延べ人数	達成見込み	終了	森林ボランティア活動の自発的な活動が活発になり、県が一定の役割を果たしたため。
	県産木材の供給量	達成困難 新型コロナウイルスの影響などにより、住宅着工数が減少し、需要が見込みよりも下回ったため。	継続	県産木材の供給量
	作業道の延長	達成困難 森林所有者の同意取得などが計画どおりに進まなかったため。	変更	路網密度 本県民有林内に開通している公道・森林管理道・作業道の密度です。森林整備において作業効率を向上させられるかは、どの程度の密度で道が入っているかが重要な要素であるため。
5 生物多様性の保全	希少野生動植物種の保護増殖箇所数	達成済	変更	生物多様性の認知度 全ての人々が生物多様性という言葉の意味やその価値を認識し、生物多様性の保全に向けた行動につなげていくことが重要であるため。

次期環境基本計画における指標の検討状況について

参考2

次期計画の今後の施策	現計画 指標名	目標の達成見込	方向性	次期計画 指標検討状況
6 恵み豊かな川との共生と水環境の保全	生活排水処理率	達成困難 転換工事が困難な案件や転換の必要性を感じない世帯の割合が増えており、伸びが鈍化しているため	継続	生活排水処理率
	川の国広援団への支援件数	達成見込み	終了	団体のニーズを踏まえた支援を行うことで目標を達成する見込みであり、支援においては県が一定の役割を果たしたため
			新規	SAITAMARIバーサポーターズプロジェクトの個人サポーターの登録者数 登録者が増えることにより、川との共生活動が活発になるため。
	1年間の地盤沈下量が2cm以上の地域の面積	達成見込み	継続	1年間の地盤沈下量が2cm以上の地域の面積
	5年間の累積沈下量が4cm未満の地盤（観測基準点の割合（平成23年度を除く））	達成困難 地理的な事情等により、約600地点のうち2,3か所程度は4cm以上の沈下が見られる状況であるため。	終了	直近5年間は達成割合がいずれも99.5%以上であり、その状況が安定的に継続しているため。
	アユが棲める水質の河川の割合	達成見込み	変更	検討中
7 安全な大気環境等の確保	微小粒子状物質（PM2.5）の濃度	達成済	継続	微小粒子状物質（PM2.5）の濃度
環境コミュニケーション実施数	達成済	変更	化学物質の届出排出量 環境中への化学物質排出量が減少することにより、化学物質の環境リスクも低減するため。	
大規模災害対策を組み込んだ特定化学物質適正管理手順書の提出率	達成見込み	継続	環境大気中の石綿濃度1本/L以下の維持	
環境大気中の石綿濃度1本/L以下の維持	達成見込み	終了	目標達成見込みが確実であり、事業目的を達成したため。	
公害防止管理者・主任者向けフォローアップ研修の参加者数	達成見込み	終了	全庁的なSDGs推進を踏まえ、今後は環境分野のSDGs推進という視点で事業を進めていくため。	
8 経済との好循環と環境科学・技術の振興	環境ビジネス関連セミナーの参加企業数	達成済	新規	環境SDGs関連セミナーの参加企業数 SDGsの2030年の実現に向けた企業等の環境分野の取組を支援し、企業の持続可能性の向上と環境問題の解決を図ることが、環境と経済の好循環につながるため。
環境科学国際センターの共同研究数（累計）	達成困難 外部研究費の獲得が、年々難しくなっており、共同研究の実施数が見込みを下回ったため	変更	研究成果の発表件数 共同研究ではない研究にも重要な研究はあり、また、研究活動のアクティビティを最も端的に示す指標であるため。	
環境分野における海外との交流者数（累計）	達成困難 様々なコミュニケーションツールが発展したことで、現地への派遣や受入が減少した。また、令和元、2年度は、新型コロナウイルス感染症による影響が大きかった。	継続	環境分野における海外との交流者数（累計）	
9 地域資源の活用と交流・連携による地域づくり・人づくり	地域清掃活動団体の登録数	達成見込み	継続	地域清掃活動団体の登録数
環境アドバイザー、環境教育アシスタント、環境学習応援隊の派遣回数	達成見込み	変更	環境アドバイザー及び環境学習応援隊の数 個々の環境学習機会提供から、環境学習を各地域で展開するための基盤提供に県の役割が変わったため。	
環境アドバイザー、環境教育アシスタント、環境学習応援隊による環境学習の参加人数	達成見込み	変更		
環境科学国際センター利用者数（累計）	達成困難 新型コロナウイルスによるイベントや各種講座の中止により、来館者が見込みよりも下回ったため。	継続	環境科学国際センター利用者数（累計）	